



Kumamoto City

News Release

令和6年（2024年）1月24日

熊本市遺跡発掘速報展 2023 を開催します

令和4年（2022年）から令和5年（2023年）にかけて発掘調査・報告書作成・整理作業を実施した遺跡の最新情報を出土品や写真パネルにより公開する、熊本市遺跡発掘速報展 2023 を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

【速報展概要】

- （1）日時 令和6年（2024年）2月3日（土）～令和6年（2024年）5月12日（日）
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
- （2）場所 熊本博物館2階 特別展示室3
※熊本博物館入場料が必要です。
- （3）その他 専用駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
別添“熊本市遺跡発掘速報展 2023 チラシ”参照

熊本市文化財課は毎年十数ヶ所の遺跡で発掘調査を行っており、その成果を公表するために遺跡発掘速報展を開催しています。今回開催する熊本市遺跡発掘速報展 2023 では、2022年から2023年に市内で実施した発掘調査及び熊本博物館収蔵品の中から再整理によって明らかになったものも合わせて10遺跡の成果と出土品を展示します。

なかでも、陳山廃寺(じんやまはいじ)（中央区水前寺公園）出土の瓦は、出土数が膨大であることに加え、軒先を飾る蓮華文(れんげもん)の軒丸瓦や唐草文(からくさもん)の軒平瓦など、千年前のこの地に荘厳な寺院があったことを示唆する重要な出土品となります。

このほか、縄文時代から昭和初期までの様々な時代の出土品や写真パネルを展示するとともに、期間中にギャラリートークを3回実施します。

【お問い合わせ先】

文化財課：328-2740

課長：村上 史郎（むらかみ しろう）

担当：吉野 穂香（よしの ほのか）

千年前も薨（いらか）の波と雲の波

熊本市
遺跡発掘速報展
2023

▲陳山廃寺出土の瓦

観覧料 熊本博物館常設展示入場料のみでご覧いただけます。

一般:400円(320円) / 高・大生:300円(240円) / 小・中学生:200円(160円)

※()内は30名以上の団体料金。

※未就学児、熊本市内の学校に通学する小中学生は無料(名札、生徒手帳、くまはくミュージアムバスいずれかを所持する方。)
また、障がい者手帳または65歳以上の熊本市民で証明書をお持ちの方の入場は無料です。

2024年

2/3^土 ~ 5/12^日

熊本博物館 2階 特別展示室 3

熊本市中央区古京町 3-2

主催 熊本市文化財課・熊本博物館

休館日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日) 年末年始 12/29 ~ 1/3
開館時間: 9:00 ~ 17:00 (入場は 16:30 まで)

熊本市文化財課 Tel 096-328-2740 Fax 096-324-4002



甕棺の出土状況【宮地遺跡群（みやじいせきぐん）】▶

城南町宮地にある遺跡で、弥生時代中期から後期（約2000年～1900年前）にかけて大規模な濠に囲まれた環濠集落（かんごうしゅうらく）が見つかっている遺跡です。青銅で造られた鏡や巴形銅器（ともえがたどうき）、鍬（やじり）などの珍しいものが出土しています。地域の有力な人物が住んでいたのでしょうか。



ギャラリートークのご案内

2024年2/4（日）・4/21（日）・5/5（日） 10:00～※1時間程度
専門職員が展示について解説します。

交通アクセス

- ・バスで「桜町バスターミナル」または「市役所前」下車、徒歩約15分
- ・熊本城周遊バス（しろめぐりん）で「博物館・旧細川刑部邸前」下車
- ・熊本市電「杉塘」下車、徒歩約5分
- ・専用駐車場はありません。周辺駐車場は混雑が予想されるため、公共交通機関をご利用ください。

熊本市遺跡発掘速報展2023を開催いたします。
今回の展示では2022～2023年の発掘調査成果や出土品の整理での発見を公開します。弥生時代や奈良時代・平安時代、鎌倉時代など、様々な時代の出土品が並びます。

◀瓦の出土状況【陳山廃寺（じんやまはいじ）】

この遺跡は、8世紀頃に聖武天皇が全国の国ごとに建立した「国分尼寺」と推定されています。今回の調査は、お寺の建物が推定されている範囲の南側にあたり、屋根に葺かれていた瓦が大量に出土しました。軒先を飾った蓮華文の軒丸瓦や唐草文の軒平瓦といった華やかな瓦のほか、平瓦、丸瓦、熨斗瓦（のしがわら）など屋根を構成するいろいろな瓦が出土し、当時の様相を伝えてくれます。



熊本博物館蔵出し

◀中世須恵器片【樺番城窯跡（かばばんじょうかまあと）】

樺番城窯跡は、熊本県荒尾市大字樺字下横内・番城にある鎌倉時代に須恵器を生産した窯跡です。窯跡からは多くの破片が出土しており、古くから熊本博物館に寄託され、地方窯として全国的にも有名な中世の窯跡資料です。貴重な資料であることから、このたび整理し、破片からみえてくることをご紹介します。

